

2014年12月2日

累計搭乗者数、700万人を達成 ～路線拡大と収益確保の両立で365日低運賃を実現～

- ・ LCCビジネスで最も大切なことは早期の収益確保と路線拡大の両立
- ・ 堅実な経営基盤が安定的な低運賃を実現
- ・ 2015年には2月には沖縄(那覇)ー香港線を開設

Peach Aviation 株式会社(以下:Peach、代表取締役 CEO:井上 慎一、本社:大阪府泉佐野市)は、本日、2012年3月の就航以来の累計搭乗者数が11月24日に700万人を達成したと発表しました。

累計搭乗者数が700万人に達したことについて、代表取締役CEOの井上は「多くのお客様にご利用いただいたことに感謝いたします。日本におけるLCCビジネスを展開するためにもっとも大切なことは、路線の拡大とともに早期に収益を確保し堅実な経営基盤を築くことです。さらに、高いオペレーション品質を維持し、イノベティブな取り組みを通して新しい価値を創造することで、安定的に365日低運賃を実現し、多くのお客様に安心してご利用いただけるようになります」と述べています。

Peachは、2012年3月の就航からわずか25か月で営業黒字を達成するなど、Peachのビジネスモデルが事業として成り立つことを証明しました。現在は、関西空港に加え那覇空港を拠点として、国内線10路線、国際線6路線に就航しており、2015年2月には那覇空港から2番目の国際線となる沖縄(那覇)ー香港線を開設する予定です。

Peachは、今後も着実に事業を展開し、航空業界の健全な発展に貢献してまいります。

